

ふりがな 氏名	みのうら えみこ 箕浦 恵美子	職名	講師
取得学位	学会での受賞歴		
主な担当科目	基礎情報処理演習1、Word 演習、基礎プログラミング演習、ビジネス実務総論、地域貢献入門・基礎演習、主体的学修入門・基礎講座		
所属学会	情報処理学会 教育システム情報学会 日本教育情報学会 日本教育工学会 国際秘書学会		

◆ 教育業績

事項	実施年月(日)	概要
演習環境やコンピュータに関する理解を深めるためにパワーポイントを利用した授業を実施	平成30年4月～	授業科目:「基礎情報処理演習1」、「実践ワード演習」、「文書デザイン演習」 毎回の授業内容や演習の手順を授業科目ごとにパワーポイントにまとめ提示している。同一科目であっても、学科の特徴を盛り込んだ授業内容を展開しているため、学科ごとにスライドを作成した。(スライド枚数各70枚～80枚)
ビジネス社会に関する知識を広く学習するための教材の開発	平成30年4月～令和4年9月	授業科目:「ビジネス実務総論」 社会に出る前に知っておきたいビジネスのルール、企業活動の基礎、情報収集能力、社会問題、時事問題などについてパワーポイントにまとめ教材として使用した。(スライド枚数200枚)
授業と在宅学習を連動させたタイピングソフトの設計・運用	平成30年4月～	授業科目:「基礎情報処理演習1」、「実践ワード演習」 生活学科では学内で受験ができる検定を目指す学生が多いため、その採点基準に則したタイピングソフトを設計した。速く正確な文字入力と学生の学びの意欲を持続させるために、在宅練習を可能とし、授業内でサポートを実施した。授業と在宅練習を連動させた効果的な指導に努めた。
文書デザインコンテスト(日本情報処理検定協会主催)への出品、製作指導	平成30年7月～10月 令和1年7月～10月 令和2年7月～10月 令和3年7月～10月	授業科目:「文書デザイン演習」 第8回は「地域の課題」、第9回は「20年前と現在」、第10回は「知ってほしい地元の取り組み」、第11回は「地域の新発見」、第12回は「学び舎(まなびや)」をテーマに文書デザインコンテストが実施された。生活学科の学生を対象にWordの応用的な技術について指導した。コンテストの応募に当たって著作権、肖像権などについて具体的な例を提示し、知的財産権について指導した第8回は3名、第9回は3名、第12回は2名入賞した。第8回入賞者のうち1名、第9回入賞者のうち1名、第12回入賞者のうち1名は審査員特別賞を受賞し、作品は主催者のホームページで発表されている。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
「日本語ワープロ検定試験」特別講座の実施	平成 30 年 10 月～12 月 令和 1 年 11 月～12 月 令和 2 年 11 月～12 月	「日本語ワープロ検定試験」において上位級を目指す生活学科の受験に意欲的な学生を対象に特別講座を実施した。授業時間内では対応できない問題について解説、指導した。
プログラミング技術を深めるための補助教材の作成	平成 30 年 4 月～令和 4 年 9 月	授業科目:「プログラミング入門」「基礎プログラミング演習」 生活学科生活情報専攻の学生が初めて技術者としての視点で学ぶ科目であり、市販の教科書を補足することを目的にプログラミングのコツなどを詳細に記した補助教材を作成した。(スライド 80 枚)
情報収集と就職活動を組み合わせた特別講座の企画・実施	平成 30 年 5 月 令和 1 年 5 月 令和 3 年 6 月	授業科目:「ビジネス実務総論」 情報収集と活用能力を実践的に結び付けることをテーマとし、学外より講師を招き、特別講座を企画・実施した。 「日経新聞読み方講座～就職活動に活かす～」(日経メディアプロモーション)
就職活動を始めるための情報収集特別講座の企画・実施	平成 30 年 12 月 6 日 令和 1 年 12 月 5 日 令和 2 年 12 月 3 日 令和 3 年 10 月 28 日	授業科目:「キャリアデザイン2」 就職活動を始める前に必要となる情報収集の方法や、面接対策・企業研究など行い、就職活動に実践的に結び付けることをテーマとし、学外より講師を招き、特別講座を企画・実施した。 「就職活動状況の分析と対策～面接・企業研究の重要性～」(日経メディアプロモーション)
越原記念館企画展「学生作品選抜展」出品作品の制作指導	平成 30 年 12 月～令和 4 年 2 月	授業科目:「実践ワード演習」 越原記念館にて開催される企画展「学生作品選抜展」に出品できるような独自性のあるカレンダーの制作を指導した。限られたアプリケーションソフト(Microsoft Office)を使用し、イラストデザイン、作画など 1 年間で学んだことを応用した作品作りを指導した。
名古屋市瑞穂区役所との包括協定における活動(瑞穂区役所地域力推進室との地域貢献を目指した取り組み)の企画・実施	平成 30 年 4 月～	授業科目:「地域貢献入門演習」「地域貢献基礎演習」 名古屋市瑞穂区(地域力推進室・民生子ども課)と協働して、地域貢献のための地域情報誌作成を企画・制作した。地元商店街への取材や協力団体との打ち合わせを通して学生のコミュニケーション能力が向上するよう指導した。地元店舗を紹介することで、地域の活性化を図った。また、地域力推進室が中心となって行うイベント(瑞穂区民まつり、瑞穂区安心・安全で快適なまちづくりフェスタ)、民生子ども課が中心となって行うイベント(さくらひろば・おやかフェ・オレンジリボン運動)を広く PR することで地域に密着する情報誌となるよう企画した。地下鉄瑞穂区役所駅改札前や区内保育所にて配布を行うなど、官学で協働するメリットを十分に生かした。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
名古屋市瑞穂区役所との包括協定における活動(瑞穂区役所地域力推進室との地域貢献を目指した取り組み)の企画・実施2 さくらスイーツマップ作成	平成30年4月～平成31年3月 令和2年4月～令和3年3月 令和3年9月～令和4年3月 令和4年12月～令和5年3月	授業科目:「地域貢献入門演習」「地域貢献基礎演習」 名古屋市瑞穂区(地域力推進室)と協働して、さくらスイーツマップの作成を行った。瑞穂区内のスイーツ店を巡り、趣旨の説明や参加依頼をすることで学生の主体性やコミュニケーション能力が向上するよう指導した。 令和3年はさくらスイーツマップを Web での掲載することが決まり、新たに Web 版での瑞穂区地図の作成が必要となった。見る人に好感を持ってもらえる明るいイメージでの地図作成を指導した。瑞穂区役所の主査等を招き、コンペを行い、優秀作品を選抜した。
越原記念館と協働した名古屋女子大学同窓会『春光会』主催事業「第2回ホームカミングデー」参加者向け記念品作成のための企画・制作指導	平成30年7月～10月 令和1年7月～10月 令和2年7月～10月	授業科目:「地域貢献入門演習」「地域貢献基礎演習」 名古屋女子大学同窓会『春光会』が主催する「第2回ホームカミングデー」参加者、越原記念館来場者等に配布する記念品を作成した。越原記念館で開催されている企画展(平成30年度は「乙女たちのよそおうこころ」、令和1年度は「食に学ぶ養生のススメ」、令和2年度は「移りゆく学びの景色」)で展示されている資料の提供を受け、ポストカードを作成した。汎用的なアプリケーションを用いて画像の処理をする方法を指導した。また、受け取ってもらう方に喜んでもらえることを意識しながら作成するよう指導し「まごころ」教育を行った。
学外企業見学の実施・引率	令和元年10月	授業科目:「名古屋のモノづくり産業」 瑞穂区に本社を置く上場企業での企業見学を実施、引率した。企業の歴史や経営理念を学び、モノづくり産業を通して卒業後のキャリア形成に生かすよう指導した
オンライン 授業教材の開発	令和2年8月～	授業科目:「キャリアデザイン2」「実践ワード演習」「文書デザイン演習」「基礎情報処理演習1」「Word 演習」「主体的学修入門・基礎講座」 「キャリアデザイン2」では、就職活動の際に必要な一般常識やSPIなどの学習を自由な時間に何度でも学習できるように教材を準備し Web 上に掲載した。「実践ワード演習」「文書デザイン演習」「基礎情報処理演習1」「Word 演習」では、対面授業と同等の学習が、学外においてもできるように解説書を作成した。また、授業で実施する内容を事前に撮影し、どちらも Web 上に掲載した。
NPO 法人「児童虐待防止全国ネットワーク」へ学生の活動実施として登録	令和3年9月～令和4年3月	授業科目:「地域貢献基礎演習」 児童虐待防止のシンボルマークであるオレンジリボンについてその目的と意義について周知を図った。学生の立場でできることを主体的に考えさせ、大学図書館での展示やポスターコンテストに応募するなど啓もう活動を行った。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
図書館連携読書推進活動指導	令和4年9月～	授業科目名:「マルチメディア制作演習」 情報ビジネスコースで学んだ専門的なパソコン技術を用いて、図書館を紹介する作品(静止画と動画)の作成を指導した。図書館と短大の連携で行っている読書推進活動の一環として、図書館ギャラリーでの展示(テーマ:コンピュータで描く物語の世界)を目標にしており、見てもらうための作品作りを指導した。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	学習履歴情報管理システムの本 格運用に向けて	単	平成30年 8月	Web を活用した実践的 な教育に関する研究会 /Web 実践教育研究会研 究報告集第6号	第6号pp.7-10
	アクティブラーニングを活用した Web 学習への期待—日本語入 力練習システムの持続的な技能 学習をとおして—	単	平成30年 8月	Web を活用した実践的 な教育に関する研究会 /Web 実践教育研究会研 究報告集第6号	第6号pp.27-30
	持続的な技能学習を支援する学 習指導法の検討—履歴情報提 示の有用性—	共	平成31年 3月	名古屋女子紀要(家政・ 自然編)第65号	箕浦恵美子、武岡さおり、廖宸 — pp.13-25
	グループ学習が持続的学習に与 える影響—教員主体と学生主体 のグループ編成種別の相違に着 目して—	単	令和元年 8月	Web を活用した実践的 な教育に関する研究会 /Web 実践教育研究会研 究報告集第7号	第7号pp.15-18
	日本語入力練習システムの公開 に向けて	単	令和元年 8月	Web を活用した実践的 な教育に関する研究会 /Web 実践教育研究会研 究報告集第7号	第7号pp.23-26
	技能学習を支援する学習指導法 の検討—学習に対する姿勢との 関連性—	共	令和2年 3月	名古屋女子紀要(家政・ 自然編)第66号	箕浦恵美子、武岡さおり、廖宸 — pp.65-75
	学習履歴情報の提示が持続的学 習に与える影響	共	令和2年 2月	日本教育工学会/日本教 育工学会論文誌 第43 巻増刊号/日本教育工学 会	箕浦恵美子、武岡さおり、廖宸 — pp.37-40

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
論文	グループ学習とクラス編成が学習に与える影響	単	令和2年8月	Web を活用した実践的な教育に関する研究会 / Web 実践教育研究会研究報告集第8号	第8号pp.11-14
	学習成果の違いから見える学習意欲の相違	単	令和2年8月	Web を活用した実践的な教育に関する研究会 / Web 実践教育研究会研究報告集第8号	第8号pp.15-18
	オンライン英語学習システムの機能拡張に向けた検討—習熟度判定を伴う各学習システムの実現に向けて—	共	令和3年8月	Web を活用した実践的な教育に関する研究会 / Web 実践教育研究会研究報告集第9号	武岡さおり・杉村藍・ <u>箕浦恵美子</u> 第9号pp.9-12
	オンライン英語学習システムの公開に向けて—英語教育の視点から—	共	令和3年8月	Web を活用した実践的な教育に関する研究会 / Web 実践教育研究会研究報告集第9号	杉村藍・ <u>箕浦恵美子</u> ・武岡さおり 第9号pp.17-20
	コロナ禍におけるオンライン学習の取り組み —— 学習塾の現状 ——	単	令和3年8月	Web を活用した実践的な教育に関する研究会 / Web 実践教育研究会研究報告集第9号	第9号pp.5-8
	指導者が使いやすい画面の提案 —— オンライン学習における多様な学習指導法に向けて ——	共	令和3年8月	Web を活用した実践的な教育に関する研究会 / Web 実践教育研究会研究報告集第9号	<u>箕浦恵美子</u> ・武岡さおり・杉村藍 第9号pp.13-16
	技能学習における振り返りと学習成果との関係	共	令和4年3月	名古屋女子紀要(家政・自然編)第68号	<u>箕浦恵美子</u> 、武岡さおり、廖宸一 pp.39-50
	SDGsを目指す大学生による地域貢献活動の取り組み—生活に密着したプロジェクトの紹介—	共	令和4年8月	日本国際秘書学会/研究年報・第29号	<u>箕浦恵美子</u> 、上野真由美、p p.7-10
	オンライン学習の現状と未来への展望	単	令和4年8月	Web を活用した実践的な教育に関する研究会 / Web 実践教育研究会研究報告集第10号	第10号pp.7-14

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論文	学習者を中心としたオンライン 英語学習方法の検討 ― 和 訳・英作文の学習方法を対象と して ―	共	令和4年8 月	Web を活用した実践的 な教育に関する研究会 /Web 実践教育研究会研 究報告集第10号	杉村藍・ <u>箕浦恵美子</u> ・武岡さおり 第10号pp.15-20
	UX を考慮した英語学習シス テム開発の提案 ― 画面設計 を中心に ―	共	令和4年8 月	Web を活用した実践的 な教育に関する研究会 /Web 実践教育研究会研 究報告集第10号	<u>箕浦恵美子</u> ・杉村藍・武岡さおり 第10号pp.27-32
	デジタルデバイスが与える影響 を考慮した背景色の検討	共	令和4年8 月	Web を活用した実践的 な教育に関する研究会 /Web 実践教育研究会研 究報告集第10号	武岡さおり・杉村藍・ <u>箕浦恵美子</u> 第10号pp.33-38
学会発表	持続的学習を目指した学習履歴 管理システムの検討(口頭発表)	共	平成30年9 月30日	日本教育工学会第34回 全国大会	<u>箕浦恵美子</u> 、武岡さおり、廖宸 一 日本教育工学会第34回全国大 会論文集 pp. 889-890
	街の魅力発信を通して SDGs を目 指す地域貢献活動 ―地域を紹介する広報紙の作成 ―	共	令和3年 11月	日本国際秘書学会第30 回全国大会	<u>箕浦恵美子</u> 、上野真由美 日本国際秘書学会第30回全国 大会要旨集 pp.12-15
	学生の主体性を高めるまちづくり の取り組み	共	令和4年2 月	ビジネス実務学会中部 ブロック研究会	上野真由美、 <u>箕浦恵美子</u> ビジネス実務学会中部ブロック 研究会要旨集 pp.10-13